

# 奈良県肝炎対策ガイドライン見直しの方向性（案）

奈良県肝炎対策ガイドライン（平成30年3月）

## 【肝炎対策のめざすところ】

		基準値	目標値	最新値	進捗状況
最終目標	肝がん罹患率の減少 (年齢調整罹患率人口10万対)	16.5(H25)	15.2(全国)	12.9(H30)	目標達成
	B型肝炎ワクチン予防接種率増加	73.4%(H28)	95%	-	評価できず
個別目標	受検者数増加	4,688人(B型) 4,688人(C型)	13,000人	6,721人(R2年度) 6,722人(R2年度)	目標に向け 数値改善
	初回精密検査受診率増加	41.6%(H28)	100%	42.9%(R元年度)	現状維持
	全市町村に肝炎医療コーディネーター養成	18市町村(H28)	39市町村	28市町村(R3年度)	目標に向け 数値改善
	相談件数増加	493件(H28)	1,000件	164件(R3年度)	減少

奈良県肝炎対策ガイドライン（令和5年度改正）案

## 指標・目標値の見直し

		目標値	方向性
最終目標	肝がん罹患率の減少 (年齢調整罹患率人口10万対)		目標値の再設定
	B型肝炎ワクチン予防接種率増加		現状値算出できないため目標から削除
個別目標	受検者数増加	増加	数値でだす場合は、累計とする
	初回精密検査受診率増加		対象拡大により、分母がでないため目標から削除。目標としていれる場合は、市町村・保健所・受診率向上事業分のみ計上する。初回精密検査受診率ではなく、初回精密検査医療費助成実績数とする。
	全市町村に肝炎医療コーディネーター養成	39市町村	目標として継続
	相談件数増加		実績としては計上するが、目標から削除
追加	肝炎ウイルス検診個別勧奨実施市町村数	39市町村	

## 【個別施策】

予防
早期発見
重症化予防
治療促進
人材育成
肝炎患者への支援

## 【進行管理】

肝炎対策を総合的に推進するために設置した「奈良県肝炎対策推進協議会」において、当ガイドラインの取組等の進捗状況について報告するとともに、必要に応じて更新及び見直しこととする。

## 【計画を推進するための柱】

肝炎に対する新たな感染予防と正しい知識の普及

肝炎ウイルス検査の受検勧奨と検査陽性者に対する受診勧奨

肝炎医療を提供する体制の確保

肝炎の予防及び肝炎医療に関する人材の育成

肝炎患者等及びその家族等に対する支援の強化および充実

## 【ガイドライン期間・進行管理】

肝炎対策基本指針は、肝炎対策基本法第9条の5の規定により、少なくとも5年ごとに、検討を加え、必要があると認める時は変更しなければならないとされている。このことから、**ガイドラインの期間は5年**とする。  
 なお、必要がある時は、策定から5年を経過する前であっても見直す。**ガイドラインの事項については、毎年度「奈良県肝炎対策推進協議会」において施策の実施状況を報告し、進行管理を行うこととする。**

## 【令和5年度 ガイドライン改正スケジュール】

※一部改正された国の「肝炎対策の推進にかかる基本的な指針」（令和4年3月7日厚生労働省告示第62号）を基本として策定

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
肝炎対策推進協議会				目標値・構成素案・ガイドライン改定案					ガイドライン最終改定案			
ガイドライン改定作業	目標値・構成素案・ガイドライン改訂素案作成				委員意見反映・修正					ガイドライン作成終了		